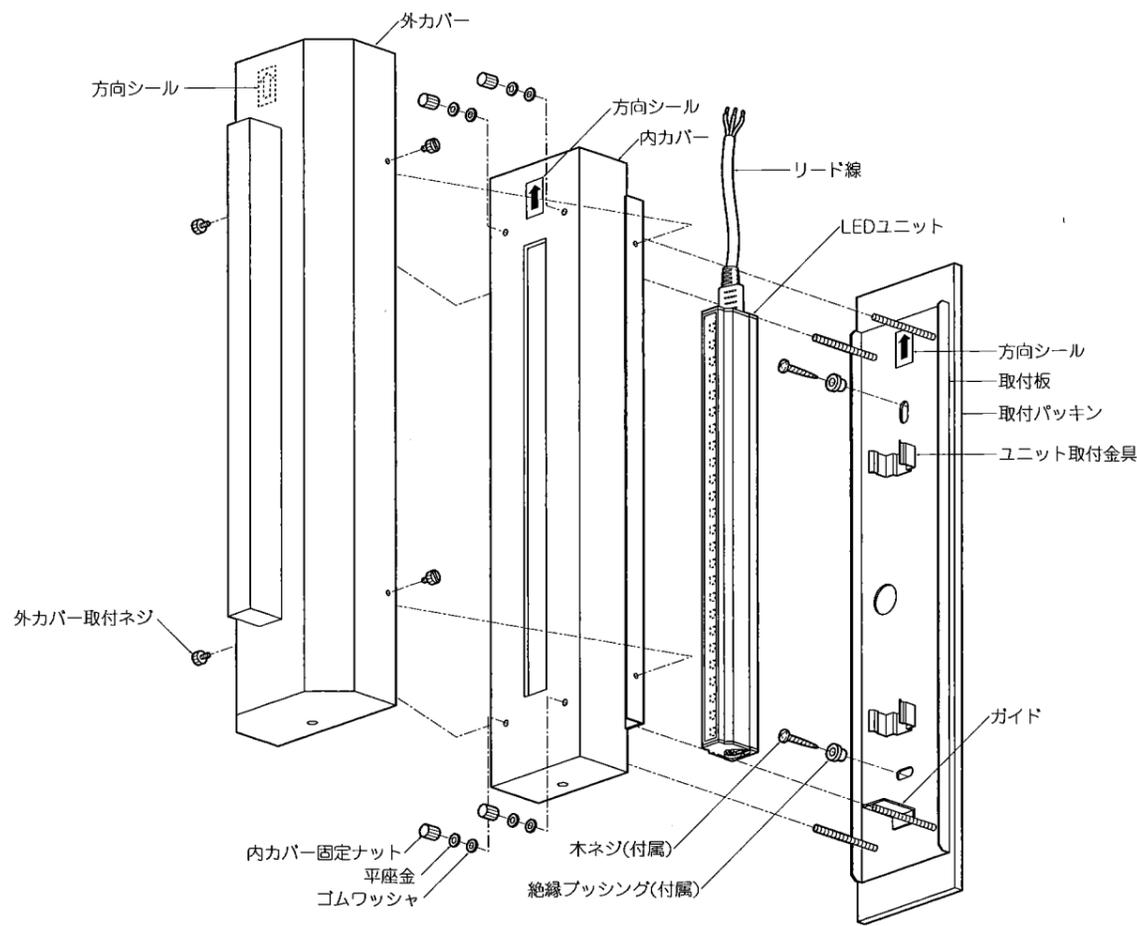


◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です



◆仕様

型番	ランプ色	配光	定格電圧	定格周波数	入力電圧	入力電流	消費電力
ERB6115SA	電球色タイプ(3000K)	ベース	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	44mA	3.8W
					200V	22mA	
					242V	18mA	
ERB6116SA	電球色タイプ(3000K)	ベース	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	88mA	7.6W
					200V	44mA	
					242V	36mA	

▲ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

◆適合LEDユニット

型番	LEDユニット型番	灯数	配光	寸法
ERB6115SA	ERX9327S	1	ベース	300mmタイプ
ERB6116SA		2		

▲ LEDユニット交換の時は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

◆LED光源について

- LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
- パイロットランプを内蔵したスイッチとの組み合わせでは、LEDが完全に消灯しない場合があります。
- ラジオやテレビなどの音響機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。
- 赤外線リモコンを採用したテレビなどの近くで点灯しますと、誤動作する場合があります。
- 適合LED光源は、調光できません。

■清掃方法について

▲ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のものでも拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

● 電源工が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

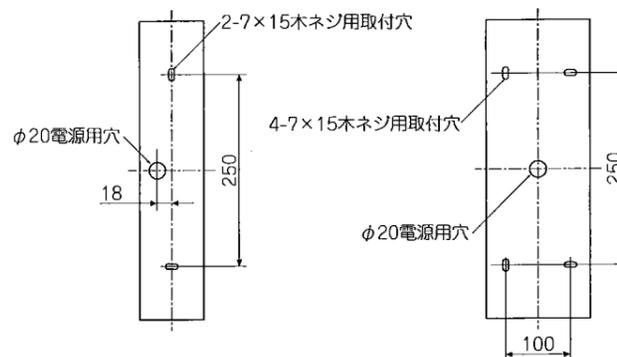
アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店が、最寄営業所へお問い合わせください。

ERB6115SA-T

◆取付寸法

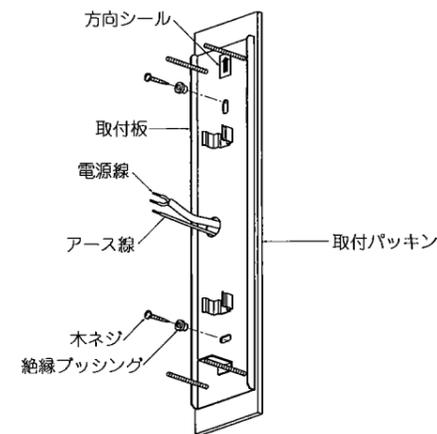
● ERB6115SA

● ERB6116SA



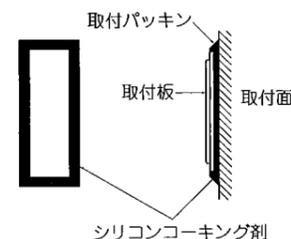
◆取付方法

- 安全確保のため、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。
▲ 感電の原因となります。
- 器具重量に耐えるよう、取付面の強度を確保してください。
▲ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下・破損などの原因となります。
- 取付パッキンと取付板の電源穴に電源線とアース線を通した後、方向シールの指示に従って付属の絶縁プッシング(2個)と木ネジ(2本)で取付面に確実に取付けてください。



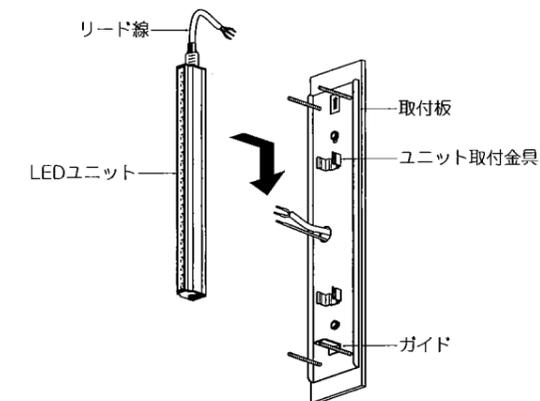
▲ 取付けが不十分な場合、器具落下・火災・漏電の原因となります。

- 取付パッキンと取付面の境をシリコンコーキング剤でコーキングしてください。(コーキング剤は別途ご用意ください。)



- LEDユニットのリード線を上にし、取付板のユニット取付金具にはめ込み、LEDユニットをガイドに当たるまで下げてください。

▲ 取付けが不十分な場合、LEDユニット落下の原因となります。

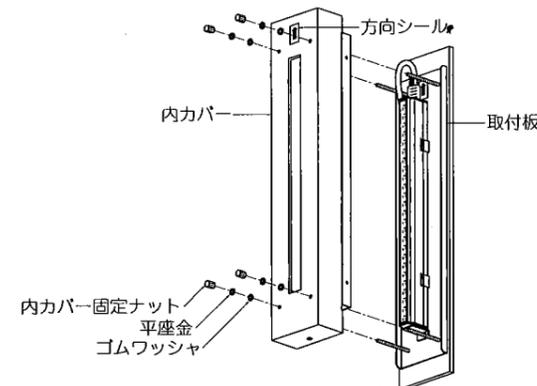


- 電源線と器具側のリード線を結線し、自己融着テープなどで確実に防水・絶縁処理を行ってください。同時にアース線はD種接地工事を行ってください。

▲ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

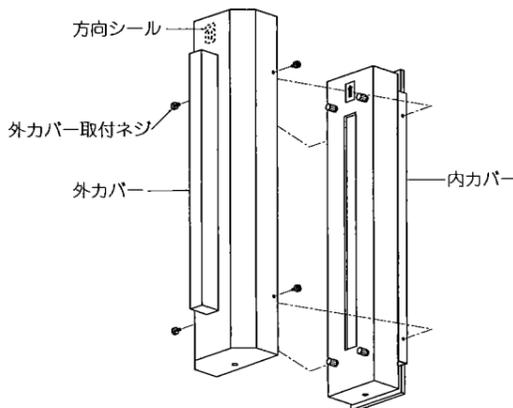
▲ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

- 内カバーを方向シールの指示に従って取付板に合わせ、ゴムワッシャ(4枚)、平座金(4枚)、内カバー固定ナット(4個)で確実に取付けてください。



▲ 取付けが不十分な場合、落下・浸水による漏電・器具故障の原因となります。

- 外カバーを方向シールの指示に従って内カバーに合わせ、外カバー取付ネジ(4本)で確実に取付けてください。



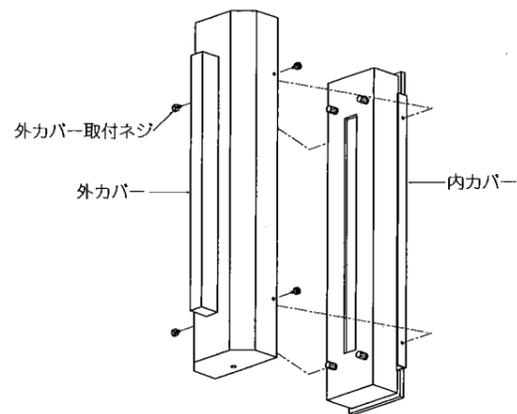
▲ 取付けが不十分な場合、外カバー落下の原因となります。

LEDユニットの交換方法

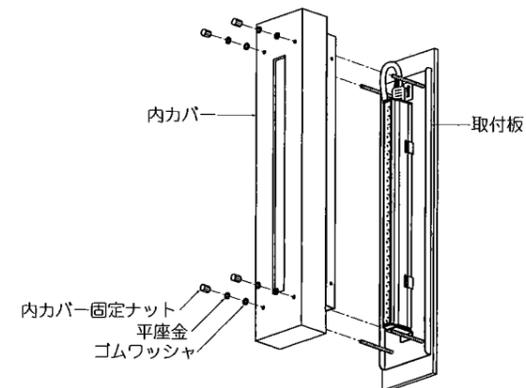
1. 安全確保のため、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

- ⚠ 感電の原因となります。
- ⚠ 点灯中や消灯直後(消灯後20分まで)は高温になりますので、LEDユニット交換はしないでください。やけどの原因となります。

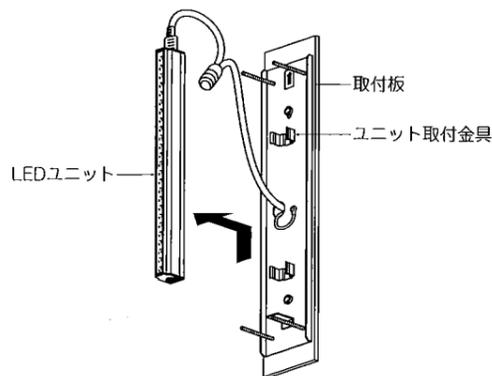
2. 外カバー取付ネジ(4本)をゆるめ、外カバーを取外してください。



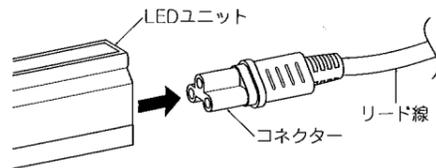
3. 内カバー固定ナット(4個)、平座金(4枚)、ゴムワッシャ(4枚)をゆるめ、内カバーを取外してください。



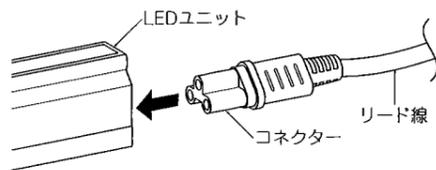
4. LEDユニットを取付板のユニット取付金具から取外してください。



5. リード線のコネクターをLEDユニットから引き抜いてください。



6. 新しいLEDユニットにリード線のコネクターを確実に差し込み接続してください。



⚠ 接続不完全の場合、火災・漏電の原因となります。

7. 取付方法5を参照してLEDユニットを取付板に取付けてください。

8. 取付方法7を参照して内カバーを取付板に取付けてください。

9. 取付方法8を参照して外カバーを内カバーに取付けてください。

取扱説明書

【防雨型】
保存用 屋外用壁面直付型



◎器具の設置施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店にご相談ください。
工事店様へ、この説明書は保守の為お客様にかならずお渡しください。

安全に関する

警告

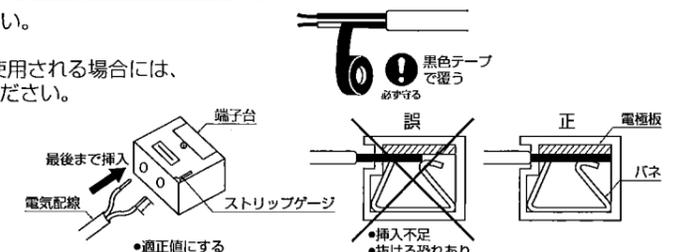
- この器具は防雨型器具です。横方向や下方向から水の当る場所や湿気の多い場所、また海岸より2000m以内の塩害地域や、腐食性ガスの影響を受ける場所、水の溜まる場所では使用しないでください。
→火災・落下・感電の原因となります。
- この器具は周囲温度5~35℃の範囲でご使用ください。→それ以外の環境でご使用になると火災・落下または器具の変形、ランプの短寿命の原因となります。
- 電源電圧は必ず定格電圧でご使用ください。
→過電圧を加えると発熱し、火災の原因となります。
- 器具の改造、部品の交換をしないでください。
→火災・落下・感電の原因となります。



- 電気設備技術基準に準拠して、D種接地工事を必ず行ってください。
→火災・感電の原因となります。
- ランプが点灯しない場合、使用中に不点になった場合、またはその他の異常を感じた場合は、直ちに電源を切ってください。
→火災の危険性がありますので電気工事店にご相談ください。
- 器具に指定された取付け方向、点灯方向を守ってください。
→火災・落下・感電の原因となります。
- 器具に燃えやすい物を乗せたりしないでください。
→火災の原因となります。



- 電線は特に指定のない場合はVVF φ1.6、φ2.0単線をご使用ください。
- 器具に指定されている場合は、指定電線を必ずお使いください。
- ポリエチレン系絶縁体を使用したEM(エコマテリアル)ケーブルをご使用される場合には、端末部付近の絶縁体露出部には、黒テープなどで覆い保護を施してください。(ただし、タイシガイセンEM-EEFは除く)
→感電・火災の原因となります。
- 電気配線は端子台のストリップゲージに合わせて適切な寸法で被覆をはぎ取り、それぞれの線芯を平行にそろえ、端子台の挿入口にまっすぐ最後まで押し込んでください。
→不十分だと、焼損・漏電・感電・不点灯の原因となります。



安全に関する

注意

- ランプが切れたまま、または、ランプを取はずしたまま使用しないでください。
→感電や短寿命、また発熱により火災の原因となります。
- ランプ点灯時、及び消灯直後は器具やランプに触れないでください。
→高温の為、火傷の原因となります。消灯後冷えるまでお待ちください。
- トランス・安定器内蔵器具は調光器との併用をしないでください。
→火災またはランプ短寿命の原因となります。
- ランプ交換後、再度ガラスセード・ガラスグローブ・前面ガラスを取り付ける際、パッキン部分に付着したホコリ・砂・石などの異物を完全に除去してください。
→異物が残っている場合は、水の浸水により絶縁不良が生じるおそれがあります。



- 付属の防水パッキンは必ずご使用ください。
→不足すると火災・漏電・感電の原因となります。
- 器具取付面の凹凸が大きい場合はパッキンと取付面のすき間をコーキング剤で埋めてください。
→器具内に水が入ると火災・感電の原因となります。
- 器具の一部が破損したまま使用しないでください。
→落下・怪我の原因となります。
- ランプ交換時は、電源を切ってください。
→通電したままランプを取り付けると感電・火傷・接触不良によるソケットの劣化の原因となります。



ご使用上のご注意

- 蛍光灯使用器具は、流れ込む外気の影響で照度低下を生じる場合があります。温度変化の激しい場所では使用しないでください。
- 蛍光灯使用器具は、ランプに風が連続的にあたると環境(例えば、空調の吸排気の影響を受ける環境)では使用しないでください。照度低下や水銀の凝集・斑点を生じます。また、コンパクト蛍光灯は点灯してから明るくなるまで少し時間がかかりますが、異常ではありません。
- 器具に傷がついたまま長期間で使用になりますと錆が流れ出る場合があります。
→定期的に点検補修してください。
- インバータ式安定器を内蔵する器具を使用される場合は、インバータ対応用の高周波対応型ブレーカーをご使用ください。
→未対応のブレーカーの場合、不要動作によりブレーカーが遮断される場合があります。
- 製品は正しいご使用での保証期限を、ご使用開始後1年、蛍光灯器具・HID器具の安定器、インバータは3年と定めております。ただし、ランプ・パッキンなどの消耗品は除外します。
- 製品は予告無く仕様を変更することがあります。
- 使用済みランプは、市区町村の指示に従い、正しく処理してください。

人・光・未来形

株式会社 遠藤照明

本社……………〒541-0053 大阪市中央区本町1-6-19

札幌営業所……………☎011(815)8161(代) 名古屋営業所……………☎052(857)2001(代) 東京営業企画課……………☎03(5812)2820(代)
仙台営業所……………☎022(263)4412(代) 大阪営業課……………☎06(6267)7011(代) 福岡営業所……………☎092(262)9300(代)